

適用規格																	
定格	使用温度範囲	-55℃～+85℃(注1)	保存温度範囲	-10℃～+60℃(注2)													
	電圧	AC 100V	保存湿度範囲	40%～70%(注2)													
	電流	0.5A(信号部) (注3) 3.0A(MF端子部)	使用湿度範囲	相対湿度85%以下 (但し結露の無いこと)													
性能																	
	項目	試験方法	規格	QT	AT												
構造	外觀、構造及び仕上げ	目視、寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○												
	表示	目視にて確認する。		○	○												
電氣的性能	接触抵抗	100 mA (DC 又は 1000 Hz) で測定する。	信号部 : 90 mΩ以下 MF端子部 : 30 mΩ以下	○	-												
	絶縁抵抗	DC 250 Vで測定する。	1000 MΩ以上	○	-												
	耐電圧	AC 300 Vの電圧を1分間印加する。	せん絡・絶縁破壊がないこと。	○	-												
機械的性能	総合挿抜力	適合コネクタで測定する。	差込力 60.0 N以下 引抜力 6.0 N以上	○	-												
	繰り返し動作	500 回の抜き差しを行う。	① 接触抵抗: 信号部 100 mΩ以下 MF端子部 40 mΩ以下 ② 破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	-												
	耐振性	周波数 10～55 Hz, 片振幅 0.75 mm, 1 サイクル 5 分間 3 軸方向 各 10 サイクル試験する。	① 1 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ② 破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	-												
	耐衝撃性	加速度 490 m/s ² , 持続時間 11 ms, 正弦半波 3 軸両方向各 3 回試験する。		○	-												
環境的性能	定常状態の耐湿性	温度 40±2℃、湿度 90～95%中に 96 時間放置する。	① 接触抵抗: 信号部 100 mΩ以下 MF端子部 40 mΩ以下	○	-												
	温度サイクル	温度 -55 → +85℃ 時間 30 → 30 分を 5 サイクル試験する。 (槽の移し変え時間は2～3分)	② 絶縁抵抗: 1000 MΩ以上 ③ 破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	-												
	二酸化硫黄	濃度 25 ppm、25±2℃ 75±5%RH 96 時間放置する。 (試験規格: JIS C 60068)	はなはだしい腐食がないこと。	○	-												
	はんだ耐熱性	リフローの場合: ピーク温度 MAX260℃ 220℃以上 60秒以内	外觀の変形及び端子などに著しい ガタがないこと。	○	-												
		はんだごての場合: こて温度 360℃ はんだ付け時間 5 秒以内		○	-												
はんだ付け性	はんだ温度 240±3℃, 浸せき時間 3 秒間のはんだ付けを行う。	はんだ浸せき面の 95%以上が 新しいはんだでぬれていること。	○	-													
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;"></th> <th style="width: 20%;">△の数</th> <th style="width: 25%;">訂正記事</th> <th style="width: 15%;">設計</th> <th style="width: 20%;">検図</th> <th style="width: 10%;">年月日</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>△</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>							△の数	訂正記事	設計	検図	年月日	△					
	△の数	訂正記事	設計	検図	年月日												
△																	
備考				承認	HS. OKAWA	11.09.29											
注1. 通電時の温度上昇を含みます。				検図	KI. HIROKAWA	11.09.29											
注2. ここでの保存とは、基板搭載前の未使用品に対する長期保管状態を表します。				担当	TH. SANO	11.09.29											
注3. 1端子当たりの定格電流となります。				製図	TH. SANO	11.09.29											
試験規格の記載のない試験方法はJIS C 5402を適用している。																	
注 QT: 確認試験 AT: 製品検査 ○: 適用項目			図番	SLC4-159077-00													
HRS	製品規格表		製品名	FX18-100P-0.8SH													
	ヒロセ電機株式会社		製品コード	CL579-0005-3-00	△	1/1											